

## 5 高等学校 家庭科 問題用紙

(8枚のうち1)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

1 家族・家庭生活について、あとの1～5に答えなさい。

1 次の(1)～(3)は、出産・子育てを支える法律について述べたものです。(1)～(3)の法律の名称として最も適切なものを、下のア～オの中からそれぞれ選び、その記号を書きなさい。

(1) 1985年公布。募集・採用などにおける男女の差別禁止などについて定めている。

(2) 1965年公布。母子健康手帳の交付、妊婦と乳幼児の健康診査などについて定めている。

(3) 1947年公布。時間外労働の制限、深夜業の制限、産前産後休暇などについて定めている。

ア 労働基準法      イ 母子保健法      ウ 男女雇用機会均等法

エ 児童虐待防止法      オ 児童福祉法

2 次の図は、新生児の頭蓋骨を示したものです。図の灰色の部分に示すとおり、新生児の頭蓋骨には隙間が開いています。図中のAの隙間は何と呼ばれていますか。その名称を書きなさい。また、新生児の頭蓋骨の隙間は自然に閉じます。図中のAの隙間が閉じる時期として最も適切なものを、下のア～ウの中から選び、その記号を書きなさい。

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

ア 生後1か月ごろ      イ 生後3か月ごろ      ウ 生後1年半ごろ

3 乳児に授乳したあとは、背中を軽くたたき、げっぷをさせます。げっぷをさせる必要があるのはなぜですか。その理由を乳児の胃の特徴に触れて書きなさい。

4 次の(1)・(2)は、児童文化財を表す用語です。それぞれどのようなものですか。簡潔に書きなさい。

(1) ペープサート

(2) パネルシアター

# 5 高等学校 家庭科 問題用紙

(8枚のうち2)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

5 共生社会の実現について、次の(1)～(3)に答えなさい。

(1) 次の文章は、日本国憲法第13条及び第25条の条文をそれぞれ示したものです。文章中の空欄(a)～(e)に当てはまる語句は何ですか。それぞれ書きなさい。

### 第13条

すべて国民は、個人として尊重される。生命、自由及び(a)追求に対する国民の権利については、(b)に反しない限り、立法その他の国政の上で、最大の尊重を必要とする。

### 第25条

すべて国民は、(c)で(d)な最低限度の生活を営む権利を有する。

国は、すべての生活部面について、(e)、社会保障及び公衆衛生の向上及び増進に努めなければならない。

(2) 次の語句は、どのような理念を示していますか。簡潔に書きなさい。

社会的包摂 (ソーシャル・インクルージョン)

(3) 次の表は、介護保険法に基づく介護保険制度における被保険者について、その内容の一部をまとめたものです。表中の空欄(a)～(d)に当てはまる語又は数字は何ですか。それぞれ書きなさい。なお、同じ記号の空欄には、同じ語又は数字が入ります。

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

2 衣食住の生活について、あとの1～10に答えなさい。

1 次の資料1は、幼児の被服の例を示し、資料2は、幼児の被服に付いていた繊維製品の取扱い表示を示したものです。これらに関して、下の(1)・(2)に答えなさい。

### 資料1

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

### 資料2

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

(1) 資料1に示すような被服が幼児の被服としてふさわしいのはなぜですか。その理由を幼児の体型の特徴を示したうえで、簡潔に書きなさい。

(2) 資料2の繊維製品の取扱い表示はどのような意味ですか。簡潔に書きなさい。

## 5 高等学校 家庭科 問題用紙

(8枚のうち3)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

- 2 次の図は、2017年における世界の繊維生産量の割合を示しており、図中のA～Eには下の(ア)～(オ)のいずれかが当てはまります。Aに当てはまるものとして最も適切なものはどれですか。下の(ア)～(オ)の中から選び、その記号を書きなさい。また、Aが多く生産されることがどのような自然環境上の問題につながると考えられますか。簡潔に1つ書きなさい。

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

(日本化学繊維協会ウェブページにより作成。)

(ア) 綿 (イ) アクリル (ウ) ポリエステル (エ) 羊毛 (オ) ナイロン

- 3 布の性質と性能改善に関する次の文章を読んで、下の(1)～(4)に答えなさい。

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

- (1) 文章中の下線部①について、空気を通す布の性質のことを何といいますか。書きなさい。
- (2) 文章中の下線部②について、天然繊維のうち、たんぱく質を主成分とする繊維には何がありますか。その名称を2つ書きなさい。また、そのたんぱく質を主成分とする繊維を用いた被服に共通する手入れには、どのような方法がありますか。簡潔に2つ書きなさい。
- (3) 文章中の下線部③について、レインコートやスキーウェアに使用されている透湿防水加工布とは、どのような布ですか。透湿防水加工布の原理を踏まえ、簡潔に書きなさい。
- (4) 文章中の下線部④について、伸縮性を高めたジーンズを製造するために綿と混紡する繊維として最も適切なものを、次の(ア)～(エ)の中から選び、その記号を書きなさい。

(ア) アセテート (イ) アクリル (ウ) ポリウレタン (エ) ナイロン

# 5 高等学校 家庭科 問題用紙

(8枚のうち4)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

4 日本の伝統的な被服について、次の(1)・(2)に答えなさい。

(1) 布が貴重だった時代には、衣類を別のものに仕立て直したり、小物に作り替えたりする繰り回しが生活の知恵として行われてきました。和服が繰り回しやすかったのはなぜですか。和服の特徴を踏まえて、その理由を簡潔に書きなさい。

(2) 女物の着物は、着用したときのたけより25 cm～30 cm 長く身たけをとって仕立て、長くとった部分を腰のところで折って着装します。その部分又はその部分を腰のところで折ることを何と言いますか。その名称を書きなさい。

5 次の図1は、じんべいの完成形です。図2は、そのじんべいの型紙を、図3は、そのじんべいを製作するための布を模式的に示したものです。図1を参照して、図2の型紙を解答用紙に示す図3にかきなさい。その際、図3に配置した型紙に、下に示す〈じんべいを構成する各部分の名称〉を書きなさい。型紙に書き込めない場合は、矢印をかいいて名称を書き示しなさい。ただし、配置に当たっては、縫いしろを含まないでかくこととします。

図1

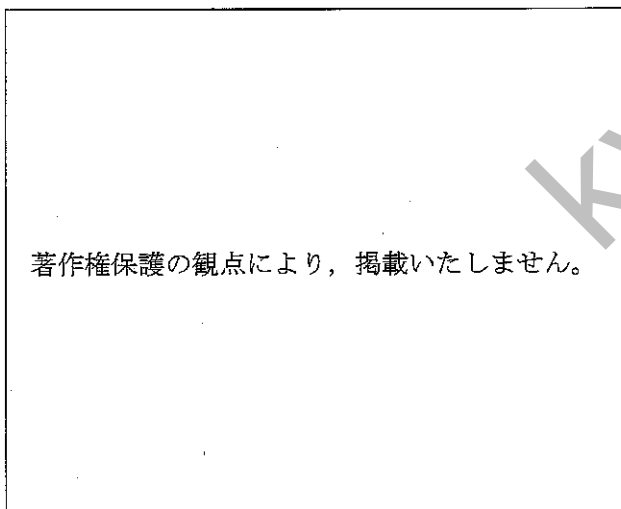


図2

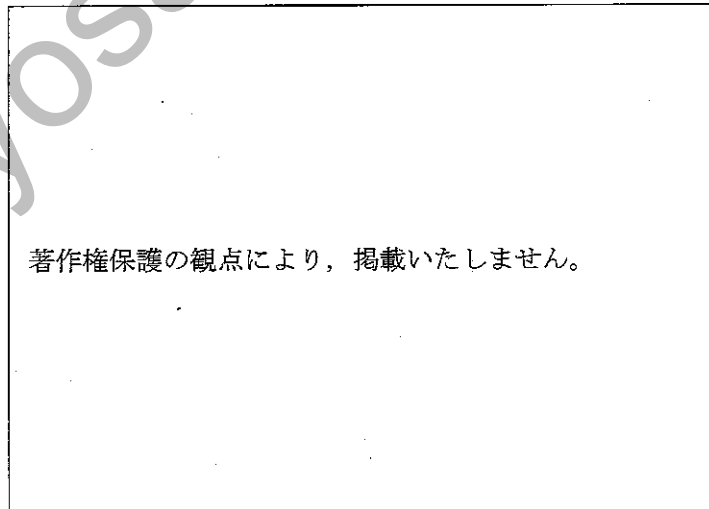
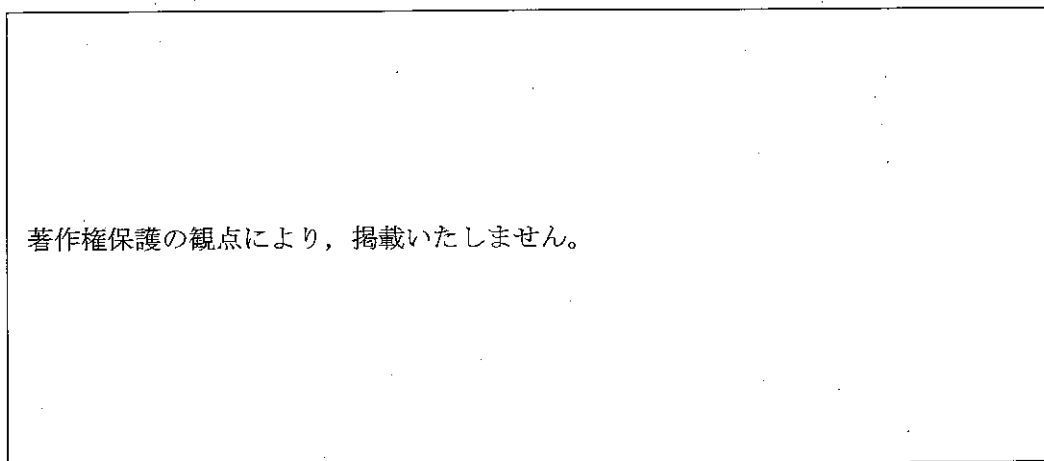


図3



〈じんべいを構成する各部分の名称〉前身ごろ、後ろ身ごろ、そで、えり、ひも

(8枚のうち5)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

6 食品と栄養について、次の(1)・(2)に答えなさい。

(1) 次の表は、「日本食品標準成分表 2020年版(八訂)」に収録されている食品の可食部100g当たりの成分値を示したものです。表中のA～Eに当てはまる食品名として最も適切なものを、下の(ア)～(オ)の中からそれぞれ選び、その記号を書きなさい。

食品名	エネルギー kJ	たんぱく質 g	脂質 g	食塩相当量 g	カルシウム mg	マグネシウム mg	鉄 mg	ビタミンA(レチノール活性当量) μg	ビタミンB <sub>1</sub> mg	ビタミンB <sub>2</sub> mg	ビタミンC mg	食物繊維総量 g
A	52	0.9	0.2	0	9	10	0.1	57	0.11	0.02	40	0.8
B	164	13.6	1.6	16.8	780	1100	2.6	650	0.39	0.83	27	32.7
C	112	19.7	4.5	0.3	66	34	0.6	7	0.13	0.13	Tr	(0)
D	234	17.3	19.1	0.1	8	16	0.9	47	0.07	0.23	1	(0)
E	51	1.8	0.1	0	4	19	1.0	0	0.08	0.03	28	9.8

(注: Trは微量, (0)は推定値0を意味する。)

- (ア) ジャガイモ(塊茎, 皮つき, 生)      (イ) はるみ(砂じょう, 生)      (ウ) わかめ(乾燥わかめ, 素干し)  
(エ) まあじ(皮つき, 生)      (オ) にわとり[親・主品目](もも, 皮つき, 生)

(2) 食物繊維について、次の①・②に答えなさい。

① 食物繊維は、水に対する溶解性から、水溶性食物繊維と不溶性食物繊維に分けられます。不溶性食物繊維に当てはまるものとして適切なものを、次の(ア)～(エ)の中から全て選び、その記号を書きなさい。

- (ア) セルロース      (イ) アルギン酸      (ウ) キチン      (エ) グルコマンナン

② 食品から摂取した食物繊維は、体内で重要な働きをします。それはどのような働きですか。簡潔に3つ書きなさい。

7 調理について、次の(1)・(2)に答えなさい。

(1) 次の①～③は、調理又は食品に関する用語です。それぞれどのようなものですか。簡潔に書きなさい。

- ① ブランチング  
② メイラード反応  
③ α化米

(2) 小豆で「あん」を作るとき、洗切りという操作をします。洗切りを行う目的は何ですか。小豆の成分と関連付けて、簡潔に書きなさい。

# 5 高等学校 家庭科 問題用紙

(8枚のうち6)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

8 食生活について、次の(1)・(2)に答えなさい。

(1) 令和3年3月に示された第4次食育推進基本計画では、これまでの食育をめぐる状況を踏まえ、食育推進における3つの重点事項が示されました。3つの重点事項とはどのようなことですか。それぞれ簡潔に書きなさい。

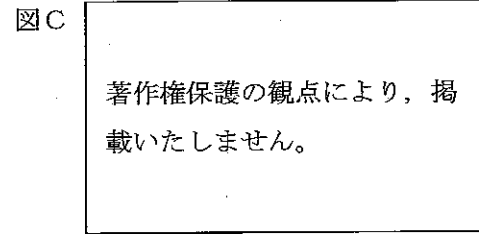
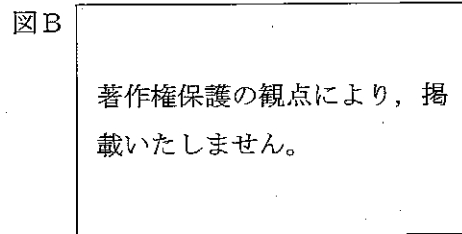
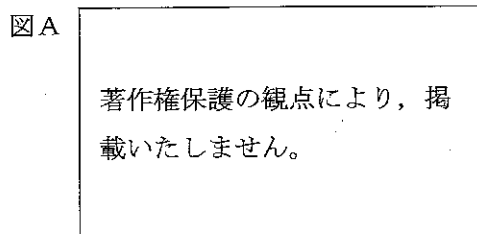
(2) 科目「家庭基礎」の単元「食生活と健康」において、栄養、食品、調理の学習を相互に関連付けながら、食生活に関わる情報を適切に判断し、生涯を通じて健康や安全に配慮した食生活を営むことができるようにする学習を、次の〈条件〉を基に計画することとします。〈条件〉中の学習計画の第8時では、どのような学習の展開が考えられますか。1単位時間の学習活動の具体的な展開と指導上の留意点を書きなさい。

〈条件〉

対象学年	第1学年	
単元の目標	(1) ライフステージに応じた栄養の特徴や食品の栄養的特質、健康に配慮した食生活、食品の調理上の性質、食品衛生について理解し、自己や家族の食生活の計画・管理に必要な技能を身に付ける。 (2) 食の安全や食品の調理上の性質、食文化の継承を考慮した献立作成や調理計画、健康に配慮した食生活について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付ける。 (3) よりよい社会の構築に向けて、食の安全や食品の調理上の性質、食文化の継承を考慮した献立作成や調理計画、健康に配慮した食生活について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、自分や家庭の生活の充実向上を図るために実践しようとする。	
学習計画	時	主な学習活動
	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単元全体の見通しをもつ。</li> <li>・自分と家族の食生活を振り返る。</li> <li>・欠食や偏食が身体に及ぼす影響について知る。</li> </ul>
	2～5	・栄養素の特徴や働きを知り、それぞれの栄養を多く含む食品を整理する。
	6・7	・食品の選択方法、食中毒を引き起こす原因について整理する。
	8	【本時】
	9～13	・調理計画を立て、計画に沿って調理を行う。
14	・食生活と健康についてまとめ、生涯を見通した食生活について表現する。	
本時の目標	各ライフステージにおける栄養の特徴や課題を理解し、栄養素の特徴や食品の栄養的特質を踏まえた献立を作成することができる。	

9 住環境について、あとの(1)・(2)に答えなさい。

(1) 次の図A～Cは、住宅を模式的に示したものです。各図の住宅の開口部の名称として最も適切なものを、下のア～キの中からそれぞれ選び、その記号を書きなさい。また、それぞれの開口部の平面表示記号をかきなさい。



(注：図中の矢印は、開口部の開閉方向を示す。)

ア 片開き窓    イ 引違い窓    ウ 引込み戸    エ 両開き窓    オ 両開き戸    カ 折戸    キ 回転扉

(8枚のうち7)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

(2) 次の文は、建築基準法施行令 第二十三条の条文の一部を示しています。文中の空欄 (a)・(b) に当てはまる数字の組合せとして最も適切なものを、下のア～エの中から選び、その記号を書きなさい。

住宅の階段（共同住宅の共用の階段を除く。）の蹴上げは (a) センチメートル以下、踏面は (b) センチメートル以上とすることができる。

	(a)	(b)
ア	二十三	十五
イ	十六	十五
ウ	二十三	二十六
エ	十六	二十六

10 次の表は、令和3年12月1日付け消費者庁・国土交通省告示第1号 日本住宅性能表示基準における、新築住宅に係る表示すべき事項等を区分する10分野のうち、7分野を示しています。残りの3つの分野は何ですか。それぞれ簡潔に書きなさい。

分野
構造の安定に関すること
火災時の安全に関すること
劣化の軽減に関すること
維持管理・更新への配慮に関すること
温熱環境・エネルギー消費量に関すること
空気環境に関すること
光・視環境に関すること

3 消費生活について、次の1・2に答えなさい。

1 次の(1)・(2)は問題商法を示しています。それぞれどのような商法ですか。簡潔に書きなさい。

- (1) アポイントメントセールス
- (2) ネガティブオプション

2 次の文(ア)～(オ)のうち、内容が誤っているものを2つ選び、その記号をそれぞれ書きなさい。また、内容の誤りをそれぞれ正しい表現に直して全文を書きなさい。

- (ア) クレジットカードでの分割払い(3回)は手数料がかかる。
- (イ) 元利均等返済方式は、元金均等返済方式よりも元金部分の返済ペースが早く、返済総額を抑えることができる。
- (ウ) クレジットカードでの分割払いで3回と12回とを比べると、3回払いの方が12回払いより、毎回の返済額と返済総額が小さい。
- (エ) 同額を同じ期間借金した場合、月利1.2%と年利15%では年利15%の方が返済総額は大きくなる。
- (オ) 借金の返済のために、借金を繰り返すと多重債務に陥りやすい。

(8枚のうち8)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

- 4 平成30年3月告示の高等学校学習指導要領 各学科に共通する各教科・科目 家庭 について、次の1・2に答えなさい。
- 1 次の文章は、家庭基礎 目標 を示したものです。文章中の下線部「生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度」については、どのような態度の育成をねらいとして示されていますか。簡潔に書きなさい。

生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を通して、様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、男女が協力して主体的に家庭や地域の生活を創造する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。
- (2) 家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を養う。
- (3) 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。

- 2 次の文章は、各科目にわたる指導計画の作成と内容の取扱い の一部を示したものです。文章中の(a)・(b)には、どのような言葉が入りますか。書きなさい。

- (5) 地域や関係機関等との連携・交流を通じた実践的な学習活動を取り入れるとともに、(a)を活用するなどの工夫に努めること。
- (7) 中学校技術・家庭科を踏まえた系統的な指導に留意すること。また、(b)などとの関連を図り、家庭科の目標に即した調和のとれた指導が行われるよう留意すること。



5

高等学校 家庭科 解答用紙

(4枚のうち1)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号		解答欄		
1	1	(1)		
		(2)		
		(3)		
	2	名称		
		記号		
	3			
	4	(1)		
		(2)		
	5	(1)	(a)	
			(b)	
(c)				
(d)				
(e)				
(2)				
		(a)		
		(b)		
		(c)		
		(d)		
2	1	(1)		
		(2)		

# 5 高等学校 家庭科 解答用紙

(4枚のうち2)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号		解答欄		
2	2	記号		
		自然環境上の問題		
	3	(1)		
			繊維名	
		(2)	手入れ	
		(3)		
	(4)			
	4	(1)		
		(2)		
	5	著作権保護の観点により、掲載いたしません。		
	6	(1)	A	
			B	
			C	
D				
E				
(2)		①		

5

高等学校 家庭科 解答用紙

(4枚のうち3)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号		解答欄		
2	6	(2)	②	
	7	(1)	①	
			②	
			③	
		(2)		
	(1)			
	8	(2)	学習活動	指導上の留意点

5

高等学校 家庭科 解答用紙

(4枚のうち4)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号		解答欄		
2	9	(1)	記号	
			図A 平面表示記号	
		(1)	記号	
			図B 平面表示記号	
		(1)	記号	
			図C 平面表示記号	
	(2)			
	10			
3	1	(1)		
		(2)		
	2	記号		
		正しい文		
		記号		
		正しい文		
4	1			
	2	(a)		
		(b)		

高等学校家庭科採点基準

4枚のうち1

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号		正 答 [例]		採 点 上 の 注 意	配 点	
1	1	(1)	ウ		各 2 × 3	
		(2)	イ			
		(3)	ア			
	2	名称	大泉門			3
		記号	ウ			
	3	乳児の胃は、成人と比べて縦型で、胃の入り口の筋肉が弱い。そのため飲み込んだ空気と一緒に、乳汁を吐きやすいため。		内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	4	
	4	(1)	厚紙に割箸状の棒をつけ、厚紙の表裏に登場人物などの絵を描き、物語にあわせて棒を操る人形劇。		内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	各 4 × 2
		(2)	毛羽立ちのよい布のパネルに、付着力のよい不織布を切り抜いて作った人形などを貼ったり、動かしたりしてお話を展開させていくもの。			
	5	(1)	(a)	幸福		各 2 × 5
			(b)	公共の福祉		
(c)			健康			
(d)			文化的			
(e)			社会福祉			
(2)		全ての人を孤独や孤立、排除や摩擦から援護し、健康で文化的な生活が実現できるよう、社会の構成員として包み支え合うという理念。		内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	4	
(3)		(a)	65		各 2 × 4	
		(b)	40			
	(c)	医療保険				
	(d)	疾病	特定疾病 もよい。			

46

高等学校家庭科採点基準

4枚のうち2

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号		正 答 [例]		採 点 上 の 注 意	配 点	
2	1	(1)	体に対して頭の割合が大きいという特徴があり、これらの被服は、首元が大きく開く構造をしており、着脱しやすくなっているため。	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	3	
		(2)	液温は40℃を限度とし、洗濯機で弱い洗濯ができる。	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	3	
	2	記号	(ウ)	記号と自然環境上の問題がともに合っているものだけを正答とする。 自然環境上の問題は、1つ書かれていればよい。 自然環境上の問題は、内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	8	
		自然環境上の問題	<ul style="list-style-type: none"> <li>主に石油を原料に製造されるため、製造や廃棄の際に燃焼する過程で多くの二酸化炭素が発生する。</li> <li>廃棄の際に埋め立てたり、自然環境に排出されてしまったりした場合、長期間分解されない。</li> </ul>			
	3	(1)	通気性			2
		(2)	繊維名	<ul style="list-style-type: none"> <li>絹</li> <li>毛</li> </ul>		各2×2
			手入れ	<ul style="list-style-type: none"> <li>中性洗剤で洗う。</li> <li>陰干しする。</li> <li>防虫剤を使用する。</li> </ul>	2つ書かれていればよい。 内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	各2×2
		(3)	微細孔の直径が、雨滴の直径より小さく、水蒸気の直径より大きいため、体から出る水蒸気を衣服内部から外へ発散させ、雨滴を衣服内部へ通さない布。		内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	2
		(4)	(ウ)			3
	4	(1)	手縫いで縫ってあり、縫いしろは縫い込んでいるため、ほどくともとの長方形の布にもどるため。		内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	3
(2)		おはしより			3	
5	著作権保護の観点により、掲載いたしません。		次の条件を全て満たしていれば、型紙の位置は異なってもよい。 <ul style="list-style-type: none"> <li>型紙の形状が適切である。</li> <li>布目に合わせて型紙を配置している。</li> </ul>	15		
6	(1)	A	(イ)		各2×5	
		B	(ウ)			
		C	(エ)			
		D	(オ)			
		E	(ア)			
	(2)	①	(ア), (ウ)	順序は問わない。	各2×2	

130

高等学校家庭科採点基準

4枚のうち3

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号		正 答 [例]	採 点 上 の 注 意	配 点									
6	(2)	② ・消化管を刺激し、その動きを活発にする。 ・便容積を増大し、かたさを正常化する。 ・便量を増すことにより、消化管通過時間を短縮させる。 ・満腹感を与え、エネルギーの過剰摂取を防ぐ。 ・胆汁酸を吸着し排出することで、血中コレステロールの上昇を抑制する。 ・腸内の有害物質を吸着させ、糞便中に排出する。 ・血糖値の低下作用。	順序は問わない。 3つ書かれていればよい。 内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	各2×3									
					7	(1)	① 野菜などを冷凍する前に、加熱処理してすぐ凍結させる調理法。	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	各3×3				
							② アミノ酸と還元糖を加熱させたとき褐色物質を生成する反応。						
							③ 米飯を熱いうちに急速に乾燥して水分を除いたもの。						
(2)	小豆に含まれるタンニンやカリウムなどの無機等水溶性成分を除き、雑味のない淡白な味にするため。	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	3										
2	(1)	生涯を通じた心身の健康を支える食育の推進	順序は問わない。 内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	各2×3									
		持続可能な食を支える食育の推進											
		「新たな日常」やデジタル化に対応した食育の推進											
	(2)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>学習活動</th> <th>指導上の留意点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 これまでの学習を振り返ってライフステージに応じた栄養の特徴や食品の選択について課題を見付ける。</td> <td>○ 既習事項やこれまでの経験を基に考えるよう助言する。</td> </tr> <tr> <td>2 4つの食品群や食品群別摂取量のめやすを基に、各ライフステージに応じた栄養の特徴について情報を収集し、家族の一日分の献立を考える。</td> <td>○ 食品群別摂取量のめやすを調べる際には本やデジタル機器を積極的に活用させる。また、次の視点をもって献立を考えるよう助言する。 ・栄養バランス ・季節・予算 ・家族の嗜好 等</td> </tr> <tr> <td>3 自らが考えた献立をグループで共有し、共有したことを基に献立について再検討した上で自らの家族の一日分の献立を作成する。</td> <td>○ 話し合いの状況によっては、2の指導上の留意点で示した視点を基に話し合うよう助言する。</td> </tr> <tr> <td>4 本時を振り返り、各ライフステージに応じた献立について気付きをまとめさせる。</td> <td>○ 本時の気付きを今後の学びにどのように生かすかも意識してまとめさせる。</td> </tr> </tbody> </table>	学習活動	指導上の留意点	1 これまでの学習を振り返ってライフステージに応じた栄養の特徴や食品の選択について課題を見付ける。	○ 既習事項やこれまでの経験を基に考えるよう助言する。	2 4つの食品群や食品群別摂取量のめやすを基に、各ライフステージに応じた栄養の特徴について情報を収集し、家族の一日分の献立を考える。	○ 食品群別摂取量のめやすを調べる際には本やデジタル機器を積極的に活用させる。また、次の視点をもって献立を考えるよう助言する。 ・栄養バランス ・季節・予算 ・家族の嗜好 等	3 自らが考えた献立をグループで共有し、共有したことを基に献立について再検討した上で自らの家族の一日分の献立を作成する。	○ 話し合いの状況によっては、2の指導上の留意点で示した視点を基に話し合うよう助言する。	4 本時を振り返り、各ライフステージに応じた献立について気付きをまとめさせる。	○ 本時の気付きを今後の学びにどのように生かすかも意識してまとめさせる。	問いを正しく捉えていれば、内容は異なってもよい。
学習活動	指導上の留意点												
1 これまでの学習を振り返ってライフステージに応じた栄養の特徴や食品の選択について課題を見付ける。	○ 既習事項やこれまでの経験を基に考えるよう助言する。												
2 4つの食品群や食品群別摂取量のめやすを基に、各ライフステージに応じた栄養の特徴について情報を収集し、家族の一日分の献立を考える。	○ 食品群別摂取量のめやすを調べる際には本やデジタル機器を積極的に活用させる。また、次の視点をもって献立を考えるよう助言する。 ・栄養バランス ・季節・予算 ・家族の嗜好 等												
3 自らが考えた献立をグループで共有し、共有したことを基に献立について再検討した上で自らの家族の一日分の献立を作成する。	○ 話し合いの状況によっては、2の指導上の留意点で示した視点を基に話し合うよう助言する。												
4 本時を振り返り、各ライフステージに応じた献立について気付きをまとめさせる。	○ 本時の気付きを今後の学びにどのように生かすかも意識してまとめさせる。												

高等学校家庭科採点基準

4枚のうち4

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号		正 答 [例]		採 点 上 の 注 意	配 点	
2	9	図A	記号	ウ		2
			平面表示記号	著作権保護の観点により、掲載いたしません。		4
		図B	記号	ア		2
			平面表示記号	著作権保護の観点により、掲載いたしません。		4
		図C	記号	イ		2
			平面表示記号	著作権保護の観点により、掲載いたしません。		4
		(2)	ア			2
		10	音環境に関すること		順序は問わない。 内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	各 2 × 3
	高齢者等への配慮に関すること					
	防犯に関すること					
3	1	(1)	電話・郵便などで消費者を店舗や事業所などに呼び出して商品を売りつける商法。	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	各 2 × 2	
		(2)	契約を結んでいないのに商品を勝手に送ってきて、返品または購入しない旨の意思を示さない限り、購入したものとしてその商品の代金を請求してくる商法。			
	2	記号	(イ)	順序は問わない。 記号と正しい文がともに合ってるものだけを正答とする。 内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	各 4 × 2	
		正しい文	元金均等返済方式は元利均等返済方式よりも元金部分の返済ペースが早く、返済総額を抑えることができる。			
		記号	(ウ)			
		正しい文	クレジットカードでの分割払いで3回と12回とを比べると、3回払いの方が12回払いより、毎回の返済額は大きいですが、返済総額が小さい。			
4	1	知識と技能を生かして、各自の家庭生活や地域の生活を見つめ、主体的に問題を見だし、これを改善・充実しようとする積極的な態度。		内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	4	
	2	(a)	外部人材		各 4 × 2	
(b)		高等学校公民科，数学科，理科及び保健体育科				